



2024年10月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年12月9日

上場会社名 株式会社学情 上場取引所 東
コード番号 2301 URL <https://company.gakujo.ne.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 大志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 乾 真一郎 TEL 03-6775-4510
定時株主総会開催予定日 2025年1月24日 配当支払開始予定日 2025年1月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年1月31日
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期の業績(2023年11月1日~2024年10月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	10,730	22.2	2,656	15.0	3,053	19.1	2,229	27.2
2023年10月期	8,784	29.7	2,310	42.5	2,563	25.7	1,753	25.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年10月期	160.77	160.54	16.1	18.9	24.8
2023年10月期	125.74	125.52	13.8	17.4	26.3

(参考) 持分法投資損益 2024年10月期 -百万円 2023年10月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期	16,739	14,477	86.4	1,056.55
2023年10月期	15,605	13,265	84.9	948.81

(参考) 自己資本 2024年10月期 14,459百万円 2023年10月期 13,247百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年10月期	1,633	177	△1,264	3,929
2023年10月期	2,277	△675	△682	3,382

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年10月期	-	24.00	-	27.00	51.00	711	40.6	5.6
2024年10月期	-	26.00	-	39.00	65.00	893	40.4	6.4
2025年10月期(予想)	-	33.00	-	34.00	67.00		40.4	

注) 配当予想の当四半期における修正の有無: 有

3. 2025年10月期の業績予想(2024年11月1日~2025年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,732	17.6	647	5.3	762	△14.0	547	△17.6	39.44
通期	12,300	14.6	3,000	12.9	3,200	4.8	2,300	3.1	165.83

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年10月期	15,560,000株	2023年10月期	15,560,000株
2024年10月期	1,874,127株	2023年10月期	1,598,027株
2024年10月期	13,869,824株	2023年10月期	13,945,150株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tに同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(持分法損益等)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
役員の異動	15

1. 経営成績等の概況

概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2023年11月1日～2024年10月31日)におけるわが国の景気・経済は、緩やかな回復基調が続く状況となりました。一方、米国のインフレ懸念、中国経済の減速リスクなど、不透明な要素も混在しています。労働市場においては、物価上昇や、賃上げを実施する企業の増加を受け、より年収が高い企業への転職を希望する求職者が増えました。雇用の流動化が進んでいることに加え、構造的な生産年齢人口の減少、DXの推進に対応するデジタル人材の採用需要の拡大を背景に、企業の採用意欲は高止まりしています。特に、若手人材で、売り手市場の様相が強くなっています。

このような市場環境の中、当社におきましては、転職サイト「R e 就活」をはじめ、合同企業セミナー「転職博」「転職サポートmeeting」、転職エージェント「R e 就活エージェント」、ITエンジニア経験者向け転職サービス「R e 就活テック」など、情報収集・情報発信のチャンネルを複数提供することで、求職者、企業双方から支持され、好調に推移いたしました。その結果、当事業年度の売上高は107億30百万円(前期比122.2%)、経常利益は30億53百万円(前期比119.1%)となりました。

なお、主たる事業である「就職情報事業」につきましては、次のとおりであります。

当事業年度(2023年11月1日～2024年10月31日)におけるキャリア採用(経験者採用)市場では、構造的な人手不足に加え、DXの推進、今後の消費の中心を担う「Z世代」の価値観を活かした商品・サービス開発の推進などにより、若手人材の採用需要は引き続き旺盛な状況が続いています。また、若い世代を中心に、「転職を通じてキャリアを形成すること」「未経験職種であってもキャリアチェンジに挑戦すること」への関心が高まり、雇用の流動化が進んでいます。そのような中、当社では、若い世代が情報を受け取りたいと思う「チャンネル」「伝え方」、利用したいと思う「UI・UX」の重要性に注目しています。基幹Webメディア「R e 就活」では、企業のリアル(雰囲気や社員の声)を伝える動画や、ChatGPTで自己PRの作成をサポートする「スマートPRアシスタント」機能を投入するなど、「情報の受け取りやすさ」「使いやすさ」を更に向上させています。また、7月には新TV-CMを放映し、「『転職する』も『転職しない』もどちらも前に進んでいる」というメッセージを発信しています。1人ひとりの価値観・仕事への向き合い方を、尊重・応援するメッセージが、20代から支持されています。その結果、「R e 就活」の売上高は25億26百万円(前期比134.1%)となりました。

また、基幹Webメディア「R e 就活」の登録者数・応募者数の増加は、合同企業セミナー「転職博」や、エージェントサービス「R e 就活エージェント」、ITエンジニア経験者向け転職サービス「R e 就活テック」の利用者の増加に波及しています。「R e 就活エージェント」に関しては、賃上基調が影響し、求職者がより良い条件を求め、内定承諾の意思決定に時間がかかるといった状況もあったものの、売上高は7億75百万円(前期比121.2%)となりました。

新卒採用市場では、早期化の傾向が強まり、企業はインターンシップ、オープン・カンパニーの広報活動に注力しています。そのような中、当社では企業のインターンシップ広報を支援する「あさがくナビ2026 インターンシップ&キャリア」の売上高が伸長いたしました。また学生の就活準備をサポートするコンテンツ提供を強化し、オリコン顧客満足度調査で学生満足度3年連続No.1(※2022年～2024年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位)を獲得するなど、学生と企業の双方からの高い支持を得ています。この結果、「あさがくナビ」の売上高は20億72百万円(前期比118.6%)となりました。

「イベント(転職博・就職博など)」に関しましては、リアルイベントで直接面談したいというニーズの拡大が続いています。インターンシップ広報イベント「キャリアデザインフォーラム」を新学年へ向けていち早く開催したことにより、新卒採用市場における当社の存在感を更に高めることとなりました。インターンシップ期対象と転職対象のイベントで順調に販売ブース数が伸長した結果、イベントの売上高は31億79百万円(前期比121.8%)となりました。

以上の結果、当事業年度における就職情報事業全体の売上高は104億54百万円(前期比122.6%)となりました。

当社では、一貫して「初めての転職」「就職」を支援しています。最初の転職・就職は、社会人としての基礎を形成し、今後のキャリアのベースになると言っても過言ではありません。「挑戦したい」という希望を、「実現できる」という自信を、若い世代が仕事を通して掴めるように、「キャリアの起点」をサポートしていく所存です。求人情報の提供を通じて、これからの担う世代の「新しい環境への挑戦」「主体的なキャリア形成」を支援するとともに、キャリア採用(経験者採用)での事業を強化しています。若手求職者、企業双方から支持されるメディアを展開し、更なる業績拡大を実現してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べ19億7百万円増加し、85億34百万円となりました。これは主に、有価証券の増加8億16百万円、売掛金及び契約資産の増加5億17百万円、現金及び預金の増加5億46百万円があったことによるものです。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べ7億73百万円減少し、82億5百万円となりました。これは主に、投資有価証券の減少11億37百万円があったことによるものです。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べ74百万円減少し、20億29百万円となりました。これは主に、未払金の減少2億35百万円、賞与引当金の増加84百万円、支払手形及び買掛金の増加61百万円があったことによるものです。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は、前事業年度末と比べ4百万円減少し、2億32百万円となりました。これは主に、長期預り保証金の減少4百万円があったことによるものです。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、前事業年度末と比べ12億12百万円増加し、144億77百万円となりました。これは主に、当期純利益22億29百万円、配当金の支払い7億36百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億1百万円があったことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べて5億46百万円増加し、39億29百万円となりました(前期比116.2%)。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動の結果、増加した資金は16億33百万円(前期比71.7%)となりました。

これは主に、税引前当期純利益が生じたことによる資金の増加30億53百万円、法人税等の支払による資金の減少8億70百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動の結果、増加した資金は1億77百万円(前期は6億75百万円の減少)となりました。

これは主に、投資有価証券の取得による支出5億6百万円及び売却による収入10億31百万円及び償還による収入3億円、無形固定資産の取得による支出4億37百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動の結果、減少した資金は12億64百万円(前期比185.4%)となりました。

これは主に、配当金の支払による支出7億36百万円によるものです。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期	2023年10月期	2024年10月期
	年度	年度	年度	年度	年度
自己資本比率(%)	91.3	88.4	88.3	84.9	86.4
時価ベースの自己資本比率(%)	115.9	125.1	145.1	149.4	136.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

(4) 今後の見通し

当社の主たる事業領域は、キャリア採用（経験者採用）事業および新卒採用事業の「採用支援事業」全般並びに公的機関からの雇用対策事業の受託事業であります。

当社が今後、更なる成長を継続していくためには、キャリア採用市場における売上拡大が必要不可欠であると認識しております。そのためには、20代向け転職サイト6年連続No.1の「Re就活」を軸に、合同企業セミナー「転職博」やエージェントサービス「Re就活エージェント」を成長させていくことに加えて、新たに2024年10月にローンチしたダイレクトリクルーティングサービス「Re就活30」を通じて、20代後半から30代の転職・採用を支援するなど、サービスを提供する対象を拡張することで、より多くの求職者・企業に価値を提供し、増大するキャリア採用需要を捉えてまいります。

また、新卒採用事業においても、学生・企業ともにインターンシップ期の活動が活発化していることに対応し、新卒採用サイト「あさがくナビ」を通年採用型のサービスにリニューアルいたします。大学1年生から4年生までシームレスに、インターンシップ並びに採用情報を提供します。全学年を対象にした通年採用型のサービスにすることで、学生に、「学年」ではなく「就職活動準備の進捗度」に応じた情報を届け、更に支持されるサービス提供を目指します。企業へは、インターンシップから採用までを一元管理可能なサービス提供を通じて、採用業務の生産性向上に貢献していきます。

今後も求職者と企業の価値あるマッチングを実現していくために、双方のニーズを捉えた新サービスの開発に注力し、業績の向上を図ってまいります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と位置づけており、併せて企業価値の最大化や、将来の事業拡大に不可欠な新規事業開発、人材育成などの成長投資に必要な内部留保とのバランスも重視しております。そのバランスのうえで内部留保を確保したあとの余剰資金につきましては、キャッシュ・フローの状態を勘案のうえ、可能な限り株主の皆様へ還元していくことを基本方針としております。この基本方針に基づき、2024年10月期の年次配当につきましては、2023年12月11日に公表しました「配当の状況」から増額させていただき、1株当たり65円00銭（中間配当26円00銭、期末配当39円00銭）とさせていただきます。詳細につきましては、本日公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。また、次期につきましては、配当金は1株当たり67円00銭（中間配当33円00銭、期末配当34円00銭）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当事業年度 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,382,812	4,929,331
受取手形	6,501	4,442
売掛金及び契約資産	1,742,742	2,260,020
有価証券	300,599	1,116,903
未成制作費	15,413	12,752
前払費用	92,678	149,033
その他	86,543	62,673
貸倒引当金	△557	△738
流動資産合計	6,626,734	8,534,419
固定資産		
有形固定資産		
建物	688,898	856,545
減価償却累計額	△395,795	△409,969
建物(純額)	293,103	446,576
構築物	6,159	6,159
減価償却累計額	△5,913	△5,975
構築物(純額)	246	184
機械及び装置	5,551	5,551
減価償却累計額	△3,609	△3,985
機械及び装置(純額)	1,942	1,565
工具、器具及び備品	51,737	117,058
減価償却累計額	△25,980	△41,229
工具、器具及び備品(純額)	25,757	75,829
土地	526,457	526,457
有形固定資産合計	847,505	1,050,613
無形固定資産		
ソフトウェア	456,252	580,173
ソフトウェア仮勘定	23,606	125,874
電話加入権	6,505	6,505
無形固定資産合計	486,364	712,553
投資その他の資産		
長期預金	1,000,000	1,000,000
投資有価証券	5,926,873	4,789,717
長期前払費用	27,908	32,056
繰延税金資産	326,239	267,155
差入保証金	226,455	213,041
保険積立金	137,734	140,204
その他	6,500	6,500
貸倒引当金	△6,500	△6,500
投資その他の資産合計	7,645,210	6,442,175
固定資産合計	8,979,080	8,205,341
資産合計	15,605,815	16,739,761

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当事業年度 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	353,441	415,368
未払金	416,491	180,680
未払費用	46,701	99,022
未払法人税等	556,065	545,056
未払消費税等	158,235	136,225
契約負債	242,271	227,836
預り金	10,750	12,863
前受収益	3,189	2,572
賞与引当金	290,000	374,000
役員賞与引当金	27,000	36,000
流動負債合計	2,104,145	2,029,626
固定負債		
長期未払金	217,800	217,800
長期預り保証金	18,586	14,382
固定負債合計	236,386	232,182
負債合計	2,340,531	2,261,809
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,000	1,500,000
資本剰余金		
資本準備金	817,100	817,100
その他資本剰余金	2,545,556	2,561,655
資本剰余金合計	3,362,656	3,378,755
利益剰余金		
利益準備金	8,455	8,455
その他利益剰余金		
別途積立金	1,800,000	1,800,000
繰越利益剰余金	8,551,854	10,045,297
利益剰余金合計	10,360,309	11,853,752
自己株式	△1,795,248	△2,293,979
株主資本合計	13,427,717	14,438,528
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△180,513	21,343
評価・換算差額等合計	△180,513	21,343
新株予約権	18,080	18,080
純資産合計	13,265,283	14,477,952
負債純資産合計	15,605,815	16,739,761

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
売上高	8,784,768	10,730,691
売上原価	2,916,813	3,606,571
売上総利益	5,867,954	7,124,120
販売費及び一般管理費		
販売促進費	626,388	811,174
役員報酬	91,144	108,210
役員賞与引当金繰入額	27,000	36,000
給料及び手当	1,207,288	1,423,833
賞与	120,690	147,440
賞与引当金繰入額	286,400	370,400
退職給付費用	21,616	24,231
福利厚生費	246,966	330,057
賃借料	89,882	219,532
減価償却費	147,426	207,104
その他	692,664	789,507
販売費及び一般管理費合計	3,557,467	4,467,492
営業利益	2,310,487	2,656,628
営業外収益		
受取利息	879	11,147
有価証券利息	143,330	144,819
受取配当金	17,314	9,678
投資有価証券売却益	76,186	213,010
受取家賃	39,845	32,475
その他	6,470	2,693
営業外収益合計	284,026	413,823
営業外費用		
不動産賃貸原価	7,913	6,948
固定資産除売却損	—	3,839
投資有価証券売却損	5,370	—
保険解約損	3,311	—
投資事業組合運用損	12,258	1,987
投資有価証券評価損	1,677	—
その他	918	3,894
営業外費用合計	31,450	16,670
経常利益	2,563,063	3,053,781
税引前当期純利益	2,563,063	3,053,781
法人税、住民税及び事業税	848,849	853,806
法人税等調整額	△39,185	△29,919
法人税等合計	809,663	823,887
当期純利益	1,753,399	2,229,894

売上原価明細書

区分	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)			当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)		
	金額 (千円)		構成比 (%)	金額 (千円)		構成比 (%)
I 人件費		41,424	1.4		45,702	1.3
II 経費						
発送費	330,536			365,040		
会場費	278,682			331,004		
放送・掲載費	842,922			1,166,768		
印刷費	121,372			112,884		
外注費	71,346			67,371		
その他	1,230,528	2,875,389	98.6	1,517,799	3,560,869	98.7
売上原価合計		2,916,813	100.0		3,606,571	100.0

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自2022年11月1日 至2023年10月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,500,000	817,100	2,535,225	8,455	1,800,000	7,481,276	△1,837,518	12,304,538
当期変動額								
剰余金の配当						△682,821		△682,821
当期純利益						1,753,399		1,753,399
自己株式の取得								
自己株式の処分			10,331				42,270	52,601
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	10,331	—	—	1,070,578	42,270	1,123,179
当期末残高	1,500,000	817,100	2,545,556	8,455	1,800,000	8,551,854	△1,795,248	13,427,717

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△102,803	△102,803	30,736	12,232,470
当期変動額				
剰余金の配当				△682,821
当期純利益				1,753,399
自己株式の取得				
自己株式の処分				52,601
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△77,710	△77,710	△12,656	△90,366
当期変動額合計	△77,710	△77,710	△12,656	1,032,813
当期末残高	△180,513	△180,513	18,080	13,265,283

当事業年度(自2023年11月1日 至2024年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,500,000	817,100	2,545,556	8,455	1,800,000	8,551,854	△1,795,248	13,427,717
当期変動額								
剰余金の配当						△736,451		△736,451
当期純利益						2,229,894		2,229,894
自己株式の取得							△526,750	△526,750
自己株式の処分			16,098				28,019	44,118
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	16,098	—	—	1,493,443	△498,730	1,010,811
当期末残高	1,500,000	817,100	2,561,655	8,455	1,800,000	10,045,297	△2,293,979	14,438,528

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△180,513	△180,513	18,080	13,265,283
当期変動額				
剰余金の配当				△736,451
当期純利益				2,229,894
自己株式の取得				△526,750
自己株式の処分				44,118
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	201,857	201,857		201,857
当期変動額合計	201,857	201,857	—	1,212,668
当期末残高	21,343	21,343	18,080	14,477,952

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,563,063	3,053,781
減価償却費	151,991	211,087
投資有価証券売却損益 (△は益)	△70,815	△213,010
投資事業組合運用損益 (△は益)	12,258	1,987
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,677	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,000	9,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	55,000	84,000
受取利息及び受取配当金	△161,523	△165,644
売上債権の増減額 (△は増加)	△176,834	△515,218
仕入債務の増減額 (△は減少)	30,776	61,926
未払金の増減額 (△は減少)	181,190	△184,644
未払消費税等の増減額 (△は減少)	105,315	△22,009
契約負債の増減額 (△は減少)	68,026	△14,434
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△12,691	△4,148
その他	27,205	41,281
小計	2,783,640	2,343,954
利息及び配当金の受取額	134,991	160,626
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△641,381	△870,791
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,277,250	1,633,788
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000,000	—
定期預金の払戻による収入	1,000,000	—
有形固定資産の取得による支出	△38,463	△257,946
無形固定資産の取得による支出	△202,092	△437,239
投資有価証券の取得による支出	△1,422,585	△506,026
投資有価証券の売却による収入	950,611	1,031,023
投資有価証券の償還による収入	200,000	300,000
差入保証金の差入による支出	△208,208	△36,122
差入保証金の回収による収入	3,177	90,698
保険積立金の解約による収入	42,171	—
その他	45	△6,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△675,343	177,713
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△528,327
配当金の支払額	△682,500	△736,655
その他	43	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△682,457	△1,264,982
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	919,449	546,519
現金及び現金同等物の期首残高	2,463,363	3,382,812
現金及び現金同等物の期末残高	3,382,812	3,929,331

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前事業年度(自2022年11月1日 至2023年10月31日)及び当事業年度(自2023年11月1日 至2024年10月31日)

当社の主たる事業は就職情報事業であり、その他の事業の売上高、セグメント利益等の金額は、全事業セグメントの合計額に占める割合が著しく低いため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自2022年11月1日 至2023年10月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

有形固定資産は全て本邦に存在しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上に占める相手先がないため、記載を省略しております。

当事業年度(自2023年11月1日 至2024年10月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

有形固定資産は全て本邦に存在しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上に占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり純資産額	948円81銭	1,056円55銭
1株当たり当期純利益	125円74銭	160円77銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	125円52銭	160円54銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	1,753,399	2,229,894
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,753,399	2,229,894
普通株式の期中平均株式数(株)	13,945,150	13,869,824
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	23,438	19,989
(うち新株予約権(株))	(23,438)	(19,989)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

・新任取締役候補

社外取締役 宮田 喜好

社外取締役 和田 裕美

・退任予定取締役

社外取締役 外園 周二

・新任監査役候補

社外監査役 小林 聖子

・退任予定監査役

社外監査役 堀 清

③就任予定日

2025年1月24日